



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月5日

上場会社名 株式会社銀座ルノアール 上場取引所 東
 コード番号 9853 URL http://www.ginza-renoir.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小宮山 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 猪狩 安往 TEL 03-5342-0881
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	3,793	5.6	206	1.7	222	△0.7	155	38.6
27年3月期第2四半期	3,591	5.8	202	△27.9	224	△25.7	112	△23.2

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 153百万円 (35.6%) 27年3月期第2四半期 113百万円 (△26.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	25.74	25.29
27年3月期第2四半期	18.57	18.31

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	6,491	5,430	83.1	891.97
27年3月期	6,681	5,337	79.4	876.69

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 5,395百万円 27年3月期 5,302百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年3月期	—	0.00			
28年3月期(予想)			—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,782	7.6	448	58.6	460	39.3	244	△1.1	40.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	6,252,004株	27年3月期	6,252,004株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	203,526株	27年3月期	203,526株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	6,048,478株	27年3月期2Q	6,048,500株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来についての記述等に関する注意)

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融緩和により円安・株高傾向が続き、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

一方で、円安や消費税増税による物価上昇等の影響から実質賃金が伸び悩むなど、依然として先行き不透明な状況となっております。

当社グループが属する喫茶業界におきましては、原材料価格の高騰や人件費の上昇に加え、出店立地の選択において、競合各社による競争も激化しており、依然として厳しい経営環境が続くものと思われま

す。このような状況の中、当社グループは平成27年4月ミヤマ珈琲グランエミオ大泉学園店及び新宿西ロー丁目店を、6月横浜西口北幸店を新規オープンし、平成27年7月新業態として瑠之亜珈琲銀座インズ店を改装オープンいたしました。

今後も、更にお客様に求められる価値観を提供し続けることが出来るよう、より高品質の商品やホスピタリティあふれるサービスの提供に努めてまいります。

また、「FC開発部門」を創設し、フランチャイズ方式による全国展開を視野に入れた出店政策に努力していましたが、平成27年9月ミヤマ珈琲熊本光の森店を1号店として開店致しました。

店舗数につきましては、平成27年8月浅草新仲見世通り店を閉店いたしましたので119店舗（内2店舗はFC）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,793百万円（前年同期比201百万円増）、営業利益は206百万円（前年同期比3百万円増）、経常利益は222百万円（前年同期比1百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は155百万円（前年同期比43百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、6,491百万円となり前連結会計年度末に比べ190百万円の減少となりました。これは主に、有形固定資産が35百万円増加したものの、敷金及び保証金が67百万円、現金及び預金が161百万円減少したこと等によるものであります。

負債は1,060百万円となり前連結会計年度末に比べ283百万円の減少となりました。これは主に、賞与引当金が30百万円、その他流動負債が199百万円、リース債務が24百万円減少したこと等によるものであります。

また、純資産は5,430百万円となり前連結会計年度末に比べ93百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が95百万円増加したこと等によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は83.1%（前連結会計年度末は79.4%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,778百万円となり前連結会計年度末に比べ161百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は111百万円（前年同期比43百万円減）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が282百万円、減価償却費が140百万円計上されたものの、未払消費税等の減少が74百万円、その他流動負債の減少が70百万円、法人税等の支払額が131百万円あったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は187百万円（前年同期比39百万円減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が221百万円、敷金及び保証金の差入による支出が24百万円あったものの、敷金及び保証金の回収による収入が77百万円あったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は85百万円（前年同期比9百万円増）となりました。これは主に、配当金の支払額が60百万円及びリース債務の返済による支出が24百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。なお、通期の業績予想につきましては、現時点では平成27年5月14日の「平成27年3月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,983,200	1,822,144
売掛金	20,151	19,172
有価証券	501	12,172
商品	29,683	30,320
繰延税金資産	71,859	71,859
その他	167,233	170,392
流動資産合計	2,272,629	2,126,062
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,475,626	3,622,457
減価償却累計額	△2,328,572	△2,398,826
建物(純額)	1,147,054	1,223,631
工具、器具及び備品	368,746	388,093
減価償却累計額	△291,141	△295,027
工具、器具及び備品(純額)	77,604	93,066
土地	518,173	518,173
リース資産	235,272	235,272
減価償却累計額	△49,775	△73,302
リース資産(純額)	185,496	161,969
その他	2,454	2,454
減価償却累計額	△1,521	△1,708
その他(純額)	932	746
建設仮勘定	32,623	—
有形固定資産合計	1,961,884	1,997,586
無形固定資産		
商標権	3,122	2,081
ソフトウェア	10,525	15,279
無形固定資産合計	13,648	17,361
投資その他の資産		
投資有価証券	176,359	66,449
長期貸付金	85,085	83,080
敷金及び保証金	1,925,443	1,857,666
長期預金	—	100,000
繰延税金資産	100,066	100,367
その他	146,641	143,011
投資その他の資産合計	2,433,595	2,350,576
固定資産合計	4,409,128	4,365,524
資産合計	6,681,758	6,491,586

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	89,845	86,659
短期借入金	80,000	80,000
リース債務	48,606	49,385
未払法人税等	145,146	138,762
賞与引当金	88,870	58,560
株主優待引当金	21,640	9,109
その他	446,403	246,419
流動負債合計	920,512	668,896
固定負債		
リース債務	146,476	121,030
役員退職慰労引当金	111,265	114,069
退職給付に係る負債	120,398	122,450
その他	45,239	34,239
固定負債合計	423,380	391,790
負債合計	1,343,893	1,060,686
純資産の部		
株主資本		
資本金	771,682	771,682
資本剰余金	1,063,984	1,063,984
利益剰余金	3,524,030	3,619,240
自己株式	△86,269	△86,269
株主資本合計	5,273,426	5,368,637
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,199	26,435
その他の包括利益累計額合計	29,199	26,435
非支配株主持分	35,238	35,826
純資産合計	5,337,865	5,430,899
負債純資産合計	6,681,758	6,491,586

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	3,591,258	3,793,187
売上原価	466,259	496,796
売上総利益	3,124,998	3,296,391
販売費及び一般管理費	2,922,296	3,090,320
営業利益	202,702	206,071
営業外収益		
受取利息	1,811	1,391
受取配当金	730	898
受取家賃	29,623	14,273
投資有価証券評価益	420	—
投資有価証券償還益	—	5,330
その他	8,819	6,897
営業外収益合計	41,405	28,790
営業外費用		
支払利息	277	354
不動産賃貸費用	13,650	2,348
撤去費用	116	2,388
賃貸借契約解約損	—	3,000
その他	5,604	3,792
営業外費用合計	19,648	11,883
経常利益	224,459	222,978
特別利益		
受取補償金	13,064	60,000
特別利益合計	13,064	60,000
特別損失		
固定資産廃棄損	779	734
減損損失	21,106	—
特別損失合計	21,885	734
税金等調整前四半期純利益	215,637	282,244
法人税等	103,952	125,961
四半期純利益	111,685	156,282
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△639	587
親会社株主に帰属する四半期純利益	112,325	155,695

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	111,685	156,282
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,504	△2,763
その他の包括利益合計	1,504	△2,763
四半期包括利益	113,190	153,519
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	113,830	152,931
非支配株主に係る四半期包括利益	△639	587

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	215,637	282,244
減価償却費	124,464	140,334
減損損失	21,106	—
長期前払費用償却額	14,447	16,418
投資有価証券評価損益(△は益)	△420	—
投資有価証券償還損益(△は益)	—	△5,330
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,672	2,803
賞与引当金の増減額(△は減少)	△25,670	△30,310
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△10,625	△12,531
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,142	2,052
受取利息及び受取配当金	△2,542	△2,289
支払利息	277	354
固定資産廃棄損	779	734
受取補償金	△13,064	△60,000
売上債権の増減額(△は増加)	15,533	979
たな卸資産の増減額(△は増加)	△412	△637
仕入債務の増減額(△は減少)	△127	△3,185
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△3,493	△3,437
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△57,710	△70,923
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△38,524	△11,000
未払消費税等の増減額(△は減少)	45,652	△74,935
その他	3,675	10,656
小計	299,798	181,996
利息及び配当金の受取額	1,852	1,546
利息の支払額	△276	△356
補償金の受取額	13,064	60,000
法人税等の支払額	△159,343	△131,317
営業活動によるキャッシュ・フロー	155,095	111,869
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△26,712	△26,716
定期預金の払戻による収入	26,709	26,712
長期預金の預入による支出	—	△100,000
有価証券の償還による収入	1,500	500
投資有価証券の償還による収入	—	100,000
長期貸付金の回収による収入	3,939	2,675
有形固定資産の取得による支出	△189,147	△221,966
敷金及び保証金の差入による支出	△70,651	△24,888
敷金及び保証金の回収による収入	41,845	77,713
その他	△15,313	△21,924
投資活動によるキャッシュ・フロー	△227,831	△187,894
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△27,718	△24,667
配当金の支払額	△48,271	△60,365
財務活動によるキャッシュ・フロー	△75,989	△85,033
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△148,725	△161,058
現金及び現金同等物の期首残高	1,721,786	1,939,231
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,573,060	1,778,172

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。